

平成27年度  
日田市の財政状況

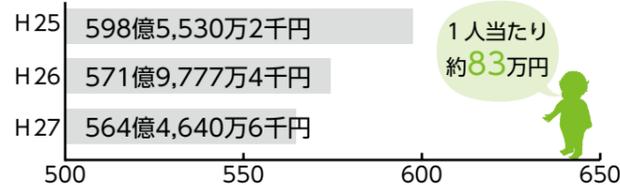
市民の皆さんに納めていただいた税金のほか、国・県からの支出金や地方交付税などが、どれだけ入り（歳入）、どのような事業にどれだけ使われたか（歳出）など、市の台所状況を示す財政状況。今回は平成27年度決算と平成28年度上半期（4～9月）の状況をお知らせします。

□特別会計（緑色は歳入、黒色は歳出）

会計名	決算額
国民健康保険	104億5,168万4千円
後期高齢者医療	104億1,068万7千円
介護保険	8億2,627万6千円
診療所事業	8億2,449万5千円
簡易水道事業	65億5,741万3千円
給水施設事業	65億641万円
公共下水道事業	1億6,976万2千円
特定環境保全公共下水道事業	1億6,976万2千円
農業集落排水事業	5億9,476万8千円
住宅新築資金等貸付事業	5億9,362万6千円
情報センター事業	1,122万3千円
	1,102万3千円
	21億6,628万6千円
	21億4,951万5千円
	3,251万1千円
	3,250万1千円
	2億3,158万6千円
	2億3,125万8千円
	237万6千円
	5億9,079万5千円
	5億9,064万円

※特定の事業を行うために一般会計と区別して設置している特別会計は、全ての会計区分において黒字又は歳入歳出同額決算となりました。

□地方債残高



※一人当たりの人口は平成28年3月31日現在の人口67,893人で計算。

□水道事業（緑色は歳入、黒色は歳出）

会計名	決算額
収益的収入	9億4,935万3千円
収益的支出	9億9,254万3千円
資本的収入	8,025万7千円
資本的支出	3億3,806万1千円

※収益的支出には、旧竹田浄水施設の撤去及び除却に伴う特別損失（1億2,299万5千円）が含まれる。

※収益的収入及び支出…水道水の供給や施設の維持管理のために必要な経費を中心とした営業活動による収支。

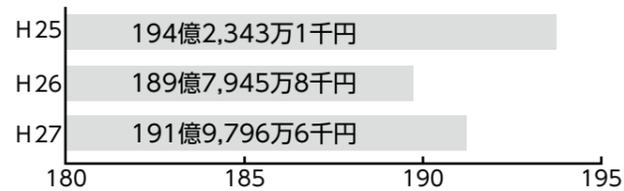
※資本的収入及び支出…水道施設の更新や整備などの建設に関わる収支。

給水人口：49,944人／配水量：5,037,305m<sup>3</sup>／  
1日最大配水量：20,296m<sup>3</sup>／1日平均配水量：13,763m<sup>3</sup>／  
一人1日最大配水量：406ℓ／総有収水量：4,614,512m<sup>3</sup>／  
有収率：91.61%

□歳出（目的別）

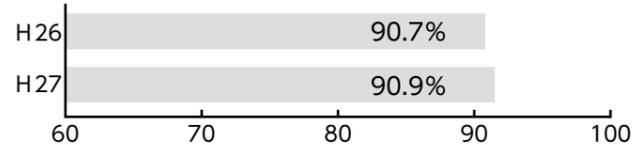
総務費 (51億6,103万1千円)	13.8%
民生費 (121億1,940万4千円)	32.5%
衛生費 (27億1,087万2千円)	7.3%
農林水産業費 (16億1,060万円)	4.3%
商工費 (13億5,886万6千円)	3.6%
土木費 (40億542万2千円)	10.7%
教育費 (38億3,799万4千円)	10.3%
公債費 (45億979万4千円)	12.1%
その他 (20億1,484万6千円)	5.4%

□基金残高



※条例に基づいて設置している基金は、特定の目的のために活用する貯金です。

□経常収支比率

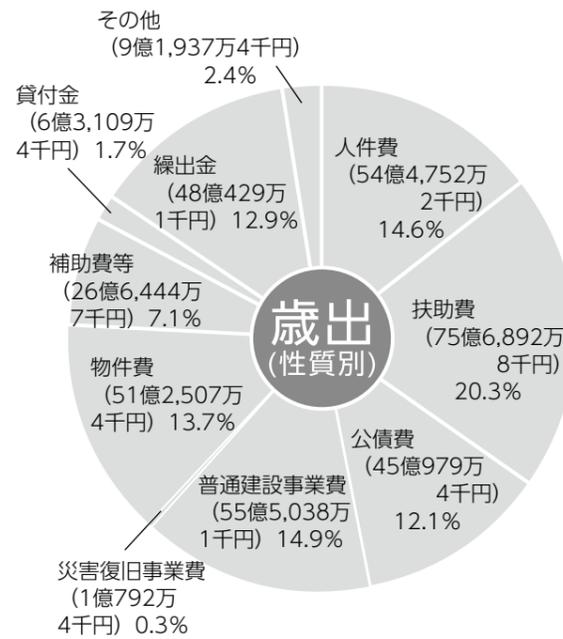
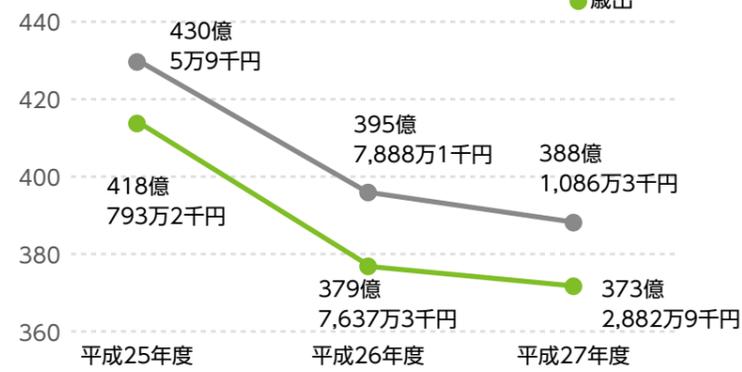


※人件費や扶助費、公債費など毎年必要となる経費を、市税や地方交付税を中心とする比較的安定している収入で割った指数が経常収支比率です。この比率が低いほど、道路や橋、学校などの公共施設の建設事業等に一般財源を充てることができます。

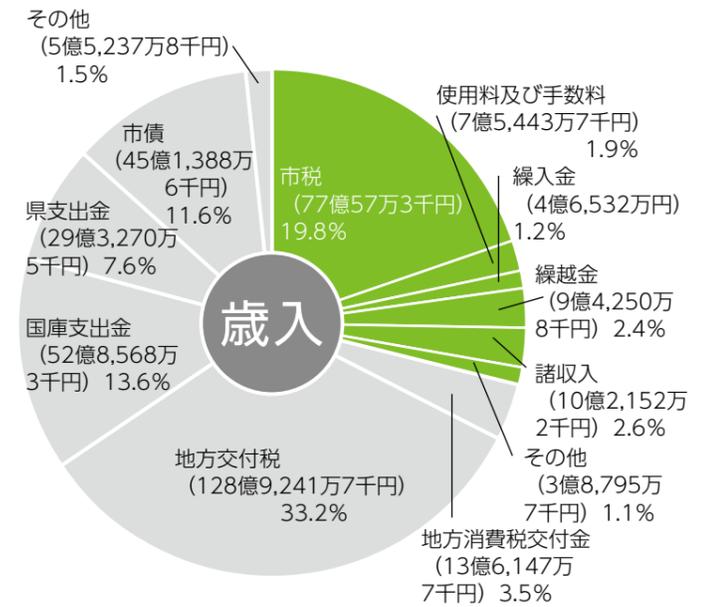
※一般財源…歳入のうち市税などのように用途が特定されず、どのような経費にも使用することができる資金。

92万8千円となっています。次いで、公共施設の新・増設などに要する普通建設事業費が55億5038万1千円、特別職や職員の給与、議員の報酬などの人件費が54億4752万2千円、施設の維持管理などに要する経費である物件費が51億2507万4千円、建設事業を行うときに借入した市債を返済するための公債費が45億979万4千円、個人や各種団体への補助金交付などの補助費等が26億6444万7千円などとなっています。

□一般会計決算規模の推移



歳出額 373億2,882万9千円  
(前年度比 -6億4,754万4千円)



■自主財源（市が自主的に収入できる財源）  
■依存財源（国や県に頼った財源）

歳入額 388億1,086万3千円  
(前年度比 -7億6,801万8千円)

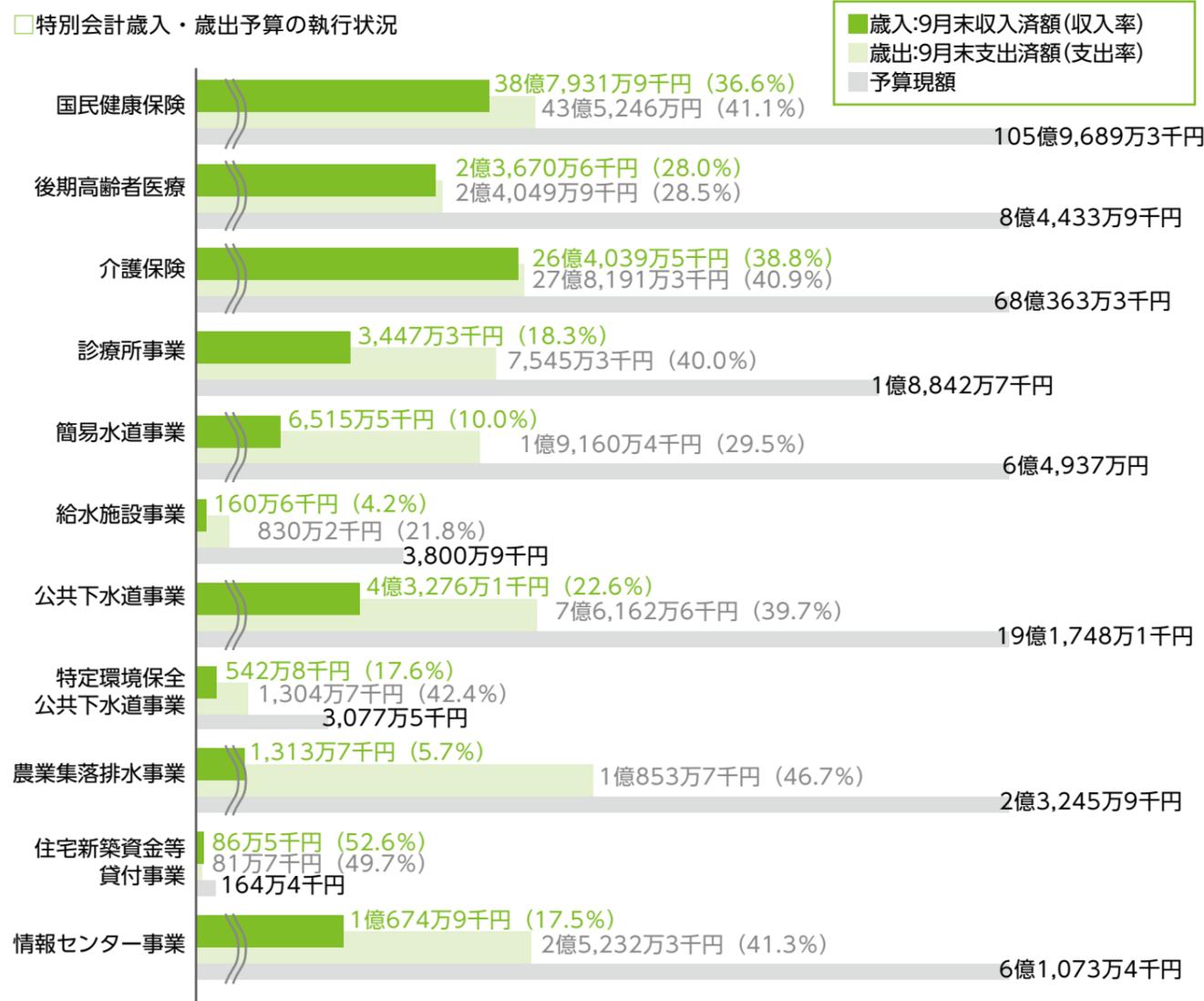
形式収支で約14億8千万円の黒字。平成27年度の決算は、歳入総額388億1086万3千円、歳出総額373億2882万9千円となりました。形式収支で約14億8千万円の黒字となり、歳出を抑制し健全な財政運営に努めました。なお、このうち約2億2500万円は、平成28年度に繰り越して取り組む事業の財源となります。

〔歳入〕  
市に入った平成27年度の一般会計の歳入は388億1086万3千円でした。その内訳は、皆さんから納めていただいた市税が歳入総額の19.8%を占め、77億57万3千円となり、国からの地方交付税は、128億9241万7千円となっています。

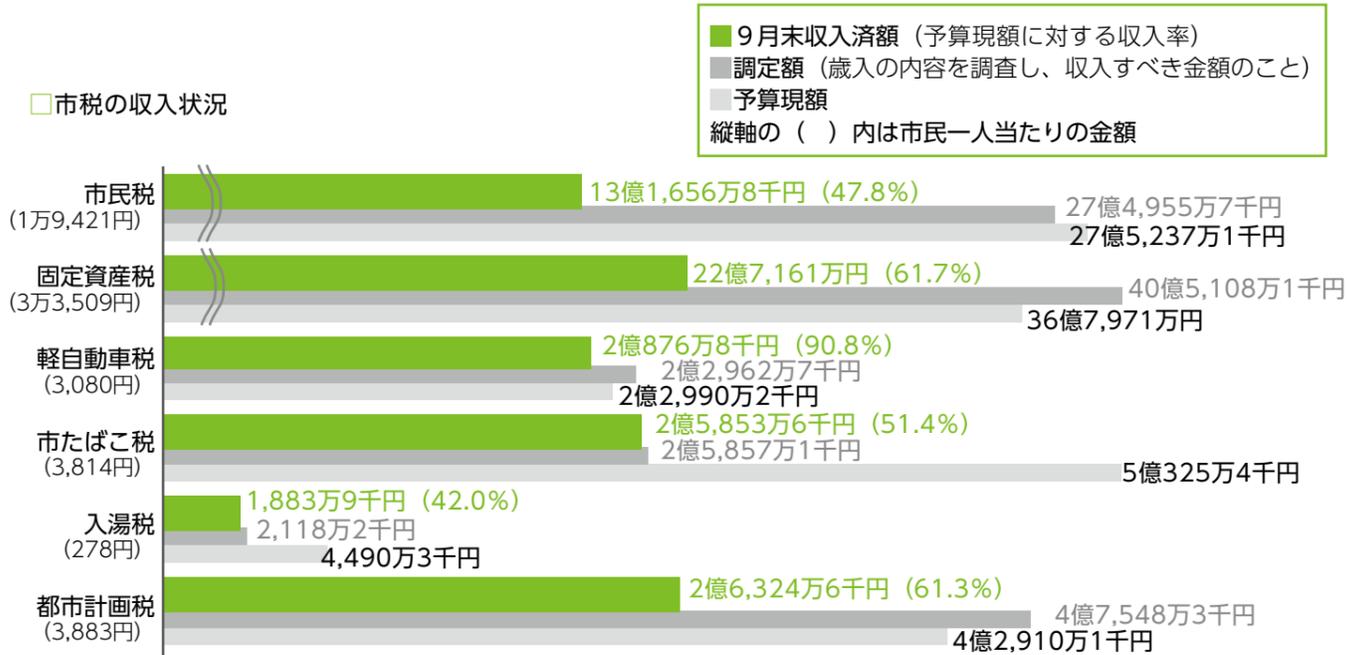
・依存財源と自主財源  
依存財源とは、地方交付税など国や県に頼った財源のことをいいます。一方、自主財源とは、市税や使用料・手数料などのように市が自主的に収入することができ、自主財源の割合が高ければ高いほど、その用途の決定において自主性が高いといえます。

〔歳出〕  
歳出決算を性質別に見ると、高齢者や児童などに対して行う様々な支援に要する扶助費が75億6882万9千円となっています。

特別会計歳入・歳出予算の執行状況



市税の収入状況



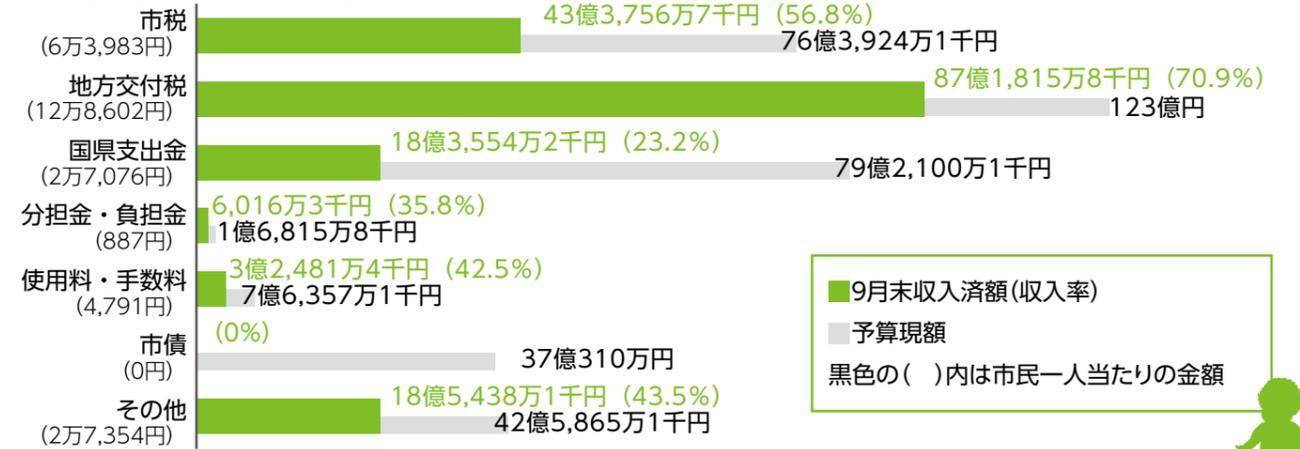
財政課財政係 ☎ 8 6 3 4 (市役所4階)

平成28年度 上半期の財政状況

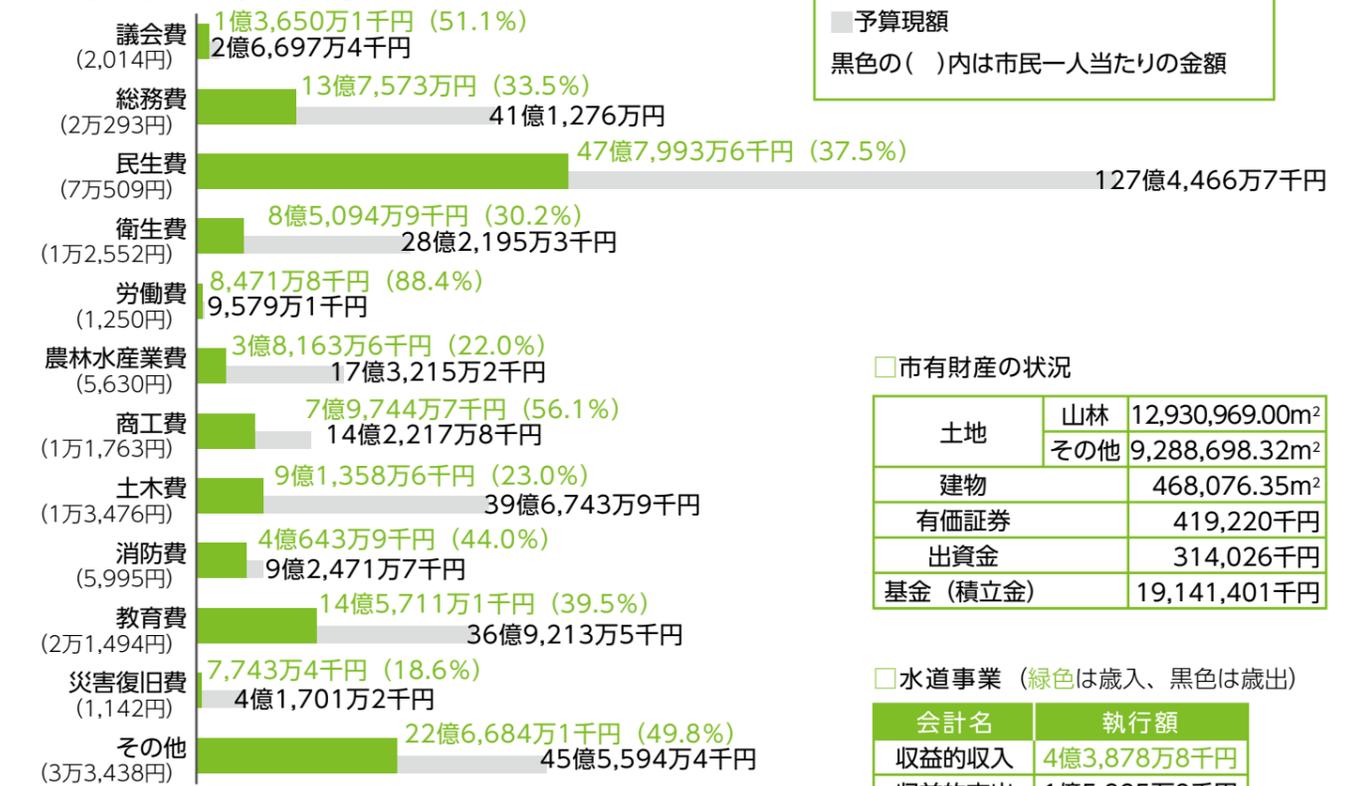
(平成28年9月30日現在)

※市民1人当たりの額は平成28年9月30日現在の人口6万7,792人で算出しています。

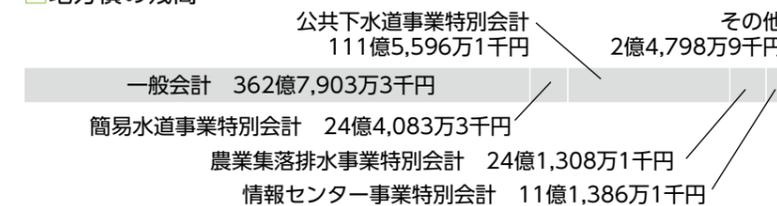
一般会計 歳入予算の執行状況



一般会計 歳出予算の執行状況



地方債の残高



市有財産の状況

土地	山林	12,930,969.00m <sup>2</sup>
	その他	9,288,698.32m <sup>2</sup>
建物	468,076.35m <sup>2</sup>	
有価証券	419,220千円	
出資金	314,026千円	
基金(積立金)	19,141,401千円	

水道事業 (緑色は歳入、黒色は歳出)

会計名	執行額
収益的収入	4億3,878万8千円
収益的支出	1億5,925万2千円
資本的収入	2,142万3千円
資本的支出	1億6,152万3千円

給水人口: 49,944人  
 配水量: 2,533,212m<sup>3</sup>  
 1日最大配水量: 15,532m<sup>3</sup>  
 1日平均配水量: 13,843m<sup>3</sup>  
 一人1日最大配水量: 311ℓ  
 総有収水量: 2,312,338m<sup>3</sup>  
 有収率: 91.28%